

真面目にやるだけじゃなく、ちょっとエンターテインメントに問題提起

今月の「な」

テレビ東京「アラサーちゃん 無修正」
「昼めし旅～あなたのご飯見せて下さい～」
プロデューサー

工藤里紗さん

くどう・りさ 2003年に入社後、「ありえへん」世界、「所さんの学校では教えてくれないそんトコロ」のディレクター、「極楽チカラ」「大竹まことの金曜オトナイト(BSジャパ)」ドラマ「アラサーちゃん 無修正」金曜「昼めし旅～あなたのご飯見せて下さい」などの演出・プロデューサーを務める。3歳の息子のママとしてたまに「鬼」に变身!?

壇蜜さんの主演ドラマ「アラサーちゃん 無修正」で、女性のセックスや恋愛観を赤裸々に描き、平日昼帯の旅番組「昼めし旅～あなたのご飯見せて下さい～」では、普通の人たちの食をリアルで紹介。そんな両極端な番組を制作するのは、テレビ東京の工藤里紗プロデューサー。好調を続けるテレ東を担う若き女性プロデューサーに、テレビ界を生き抜く秘訣(ひけつ)とテレビ的バラエティーの作り方を聞きました。

「どんな学生時代でしたか。」
修学旅行の時にビデオをいつも回しているビデオ小僧みたいな感じでした。慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスでは、一応メディア系のゼミに入っていました。当初はクラブをやっていた。中学からまで10年くらいバレエをやっていた。その後、ヒップホップなどの音楽が好きになって、ストリートダンスを始めました。大学に入ってから週5日練習で、土日も前9時から11時から練習していました。大学のサークルや大学以外でもチームを組んでクラブのイベントに出たり。頭もヘビーアフロみたいなのにしたり、全部編み込みにして三つ編みだらけだった。大学4年間はそんな感じでました。

「なぜテレビを目指したのですか。」
小学校の時に映画ダンス、ウイズ・ウルブズを見て、ケンブリッジが主演、監督をしていて、なんだか世の中にはすごい人がいるものだなって思ってた。なぜか分からないんですけど、映画を作る人になりたいなと思って、映像系を探していたんです。現場にいられたらいいなと思って、映画、広告テレビを受け持っているお話を聞いて、映画会社は、興行の方だったって、必ずしも映画を作るわけではない。広告がクリエイティブ局の採用では、クリエイティブ総務職というものがあってクリエイティブに入れば報道制作かスポーツといった制作現場に配属してもらえるだろうと思いました。

「最初からバラエティーだったか。」
最初はベトナム大集合!ポチたまのADでスタート。他の番組と比べると面白かったんですけど、慣れないスケジュール感とかメンタル的には大変でした。その後、「モーニング娘。」の番組「ハローモーニング」を担当しました。いわゆるアイドル番組なんですけど、グルメリポートも撮りにいくし、スタジオでセットを組んで人間たまたま落としてとかもあるし、ゲームあり、歌あり、コントあり、口ケありと、結構そこそこいろいろできるんじゃないか。

「ここからやりたいことはありますか。」
アラサーちゃん 無修正で、今までのバラエティーで培ったものを活かしたものができてる。今度では自分の経験値で、女性としてママになっての経験を活かしたい。大竹まことの金曜オトナイトで、結構ギリギリなことをやっている。真面目にやるだけじゃなく、ちょっとエンターテインメントにしな問題提起していくというのにはずっと意識していきたい。

「AD時代の苦労は?」
テレビ業界を目指していたら、マスコミのゼミに行ったりして、本気で椅子が飛んできたりすると思っちゃった。そんなことはなかったけど、怖いベルが意味で飛んできた。入社してから、「こんな目に遭った」という先輩の話も全部真面目に聞いて、ガードし過ぎていた。常に椅子が飛んできていって、食事誘われて、いへん、これこれがある。椅子が飛んできて、いへん、これこれがある。椅子が飛んできて、いへん、これこれがある。椅子が飛んできて、いへん、これこれがある。

「どこで乗り遅れましたか。」
スペシャルの回の大ネタをやらせてもらった。それになった。ルーマニアの女性と日本の外交官の男性が出会って、恋に落ちた時に、第二次世界大戦が勃発して、その女性をしばらく軟禁状態にさせて、そこから運に運って、シベリアの収容所に入れて、そこでもいろいろある。その後、よく青島の弘前にたどり着いて、そこで戦後を迎えて、いろいろという人生の再演劇を撮りました。

「ネットの可能性は?」
テレビがこれからは面白くないのだから、何か新しい要素をどうにか、そこでの実験とかは、手塚がシルバークロニクルにならない限りは、やってみたい。ネットって話になるから、直接視聴者につながる。それは、限られたということがある。ウェブ動画は簡単に短くして、逆にあまり手を加えないようにしています。カットの編集をした、すごい音楽が、これこれ、いい感じ。30秒で、いい感じ。30秒で、いい感じ。30秒で、いい感じ。30秒で、いい感じ。

「このほかテレビ業界を目指す人にアドバイス。」
大卒のうち長期の海外旅行は絶対行っちゃった方がいい。社会人になったら絶対に行かないから。今も行ったらかったかと思ってる。テレビを目指している人は、幅広くいろんなものに興味を持つ方がいい。特殊能力はない。スーパーマンが一人で番組を作るわけではない。専門学校、資格、というより、自分で番組制作について学ぶ。飲みに行く。恋をする。バイトをする。そのすべてを頭に入れておかないと、いへん、これこれがある。椅子が飛んできて、いへん、これこれがある。椅子が飛んできて、いへん、これこれがある。椅子が飛んできて、いへん、これこれがある。

